



爽やかな風が吹き、葉も青々として心地よい季節となってきました。妙典中学校に入学してから約一ヶ月が経ちました。入学当初と比べるとクラスの仲間と楽しそうに話している姿も見られ、笑顔が増えたように感じます。また、5月に入ると気温が上がりはじめます。熱中症にも気を付けて活動するようにしましょう！

— 5月の予定 —						最終下校 18:00		今月のシラバス (各教科の学習内容)	
月	火	水	木	金	土		単元・授業	一言コメント	
		1	2	3	4				
		新天皇即位	休日	憲法記念日	みどりの日				
6	7	8	9	10	11				
振替休日		集金日 体育祭学 年練習 (①、②)	体育祭 全体練習 (⑥)	学年練習 (⑤、⑥)					
13	14	15	16	17	18				
学年練習予備 (②) 教育実習 開始	全体練習 (⑤、⑥) 係打合わせ 尿検査予備日	体育祭予行 (AM) ※雨天時 木曜日課	学年練習(③) 係打合わせ ※雨天時 水曜日課	金①② 全全準備	体育祭 弁当持参 ※雨天時 月曜日課				
20	21	22	23	24	25				
代休	月曜日課 弁当持参 体育祭予備日 臨時専門委員会 ※19日に体 育祭実施の場 合は代休	内科検診	教育相談 火②③④⑤⑥ 歯科検診	教育相談 金②③④⑤⑥					
27	28	29	30	31					
教育相談 水②③④⑤⑥	教育相談 尿検査最終 予備日 火①②⑤⑥③	月曜日課 全校集会(⑤) 心電図検査 救済	教育相談 木②③④⑤⑥ 歯科検診	教育実習 終了					

○体育祭について

5月18日(土)(雨天時は19日(日)に延期、21日(火)予備日)に体育祭が行われます。現在は各種目の練習や学級旗の制作に取り組んでいます。当日、生徒は各教室で昼食をとることになるので、お弁当持参になります。お忙しいとは存じますが、ご協力の程よろしくお願いします。

日にち・集合時間 5月18日(土) / 8時15分に応援席に座っていること。

持ち物 弁当、水筒、ハチマキ、体操服、ジャージ、筆記用具
(※体操服、ジャージは家から着てきて可)

1年生出場競技 学級対抗リレー、デカパン競争、100m走、台風の目、紅白対抗リレー(代表者のみ)、綱引き、棒引き

国語	「河童と蛙」・『音を追いかけて』	詩や物語を楽しもう！
数学	1章 正の数・負の数の計算と利用	たくさん発表しよう！
英語	Lesson 1 I am Tanaka Kumi.	英語で名前を書けるようになる。
理科	植物の生活と種類	先月の続きです。引き続き頑張ろう。
社会A	世界の姿	世界に興味を持とう。
社会B	アジアの国々 中国・韓国	身近な国々のことをよく知ろう
保健体育	陸上競技 ・ハードル ・走り幅跳び ・走り高跳び	準備運動をしっかり行い、怪我をしないように気を付けよう。
家庭	衣生活	裁縫道具を用意してください。
音楽	校歌 リコーダー	校歌を完璧にしよう。
美術	レタリング	丁寧ががんばれ！

学年レクを行いました！



4月18日（木）に学年レクを行いました。当日は天候にも恵まれ、青空の下でクラスの皆と楽しそうに長縄をし、笑顔あふれる一時間となりました。



学級旗制作の様子(4組)

体育祭の時期になると、各クラスをイメージしたデザインの学級旗を作ります。クラスの皆で手分けをして、材料の買い出しに行ったり、作り方を相談したりして工夫を凝らしています。当日は生徒の様子を見るのはもちろんのこと、学級旗にも注目していただけると、ありがたいです。



の過ごし方



今年のゴールデンウィークは新天皇即位に合わせて休日が多くなり、10連休となっています。

この連休に家族とでかけたり、遊びに行く計画を立てている人もいるのではないのでしょうか。休みが続いても昼夜逆転せず、規則正しい生活ができるように心がけましょう！ゴールデンウィークを有意義に過ごすための3つのポイントを紹介します。また、この機会を生かして今までに勉強したところを復習しておきましょう！

ポイント① 生活リズムを崩さない。

休みが続くと、夜更かしをする人もいますが、早寝早起きをして生活リズムを崩さないようにしましょう。また、徐々に気温が高くなってきますので熱中症にも気を付けて過ごしましょう。

ポイント② 子どもだけの外出はなるべくひかえる。

連休中に友達と遊びに行く人も多いと思いますが、外出する際は、誰と・どこへ・何をしに・何時に帰宅するのかななどを、家の人にはっきりと伝えていきましょう。

ポイント③ 事件・事故に巻き込まれないよう注意する。

子どもだけでショッピングセンターやゲームセンターに遊びに行き、事件にあうということも考えられます。危険な場所には近づかず、部活動や塾、習い事の際にはできるだけ複数で帰り、気を付けて帰りましょう。